

名家連ニュース

発行：名古屋市精神障害者家族会連合会

会長 常多 昇

編集：事務局長 堀場 洋二

TEL/FAX (052) 411-2890

平成 19 年 9 月 26 日 (水) NO. 1 号

9月25日請願書提出

9月25日は請願受付の最終日でしたが各会派5名の紹介議員の署名を添えて精神障害者の医療費助成の拡充を求める請願書（精神保健福祉手帳2級所持者の医療費を全科無料とする）を議会事務局へ提出してまいりました。「第1ハードル」はとりあえず突破することが出来ました。

提出した請願書の取り扱いですが、議会事務局の説明によれば9月議会開催中に市議会議長の受理手続きを行い、どの委員会で審議するかを決めて委員会に送る手順となるそうです。健康福祉局の関係であり、財政福祉委員会が予想されるということです。

委員会は9月議会（9月14日～10月18日）と11月議会（11月21日～12月12日）の間の議会休会中に開催され、請願の審議（採択・保留・不採択）を行います。

委員会開催は10月下旬から11月前半と予想されています。委員会で請願が採択されるかどうか「第2ハードル」となります。採択に向け、再度各会派要請及び委員会傍聴など、各家族会の行動参加が必要となる事態が予測されます。その時は、各家族会の皆さんに参加を呼びかけますので宜しくお願い申し上げます。

請願が採択されても予算措置が伴わなければ日の目を見ることは出来ません。「最終のハードル」は来年度予算が確定する2月議会となります。今は、目の前の請願採択という第2ハードルを突破するために全力を注いでいきたいと思っております。その後の行動は、また皆さんと協議して進めてまいりたいと思っております。

精神障害者（愛する我が子、兄弟）が、医療費3割負担のために病気になっても医者にもかかれない、入院治療も受けることが出来ないなどという深刻な事態を何時までも放置しておく訳にはまいりません。頑張りましょう！

親亡き後問題に心を痛めている家族の皆さん!!、親が元気なうちに何が出来るかを考えましょう!!

手を取り合って
みんなで進もう!

